

アジェンダ21すいた 会議記録表

作成者：南方

会議名	幹事会
日時	平成28年10月14日（金） 10:00～12:00
場所	吹田市役所 高層棟2階 環境部会議室
出席者(敬称略)	幹 事：三輪信哉、水川晶子、安本修、福井一彦、荒堀尚、冨田卓己、喜田久美子、 佐藤享 事務局：石井、南方
欠席者(敬称略)	幹 事：池淵佐知子、小田信子
議事次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 会則（交通費等支給基準・役員選出基準）について（資料1）、（資料2） 2 「すいた環境教育フェスタ」への出展について 会場の場所、企画書内容の確認（必要機材など） 3 「みどりのカーテン写真コンクール」表彰結果について 4 地球温暖化問題プロジェクト「すいた地球温暖化防止実践デー」について <ul style="list-style-type: none"> ・前回の企画会議から ・地球温暖化防止実践デー趣意書（資料3） ・地球温暖化防止実践デー企画書 大阪学院大学「岸部祭」（資料4） 5 前回継続審議・検討課題 6 報告 部会、団体、事務局より報告
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・交通費等支給基準（資料1） ・役員選出基準（資料2） ・地球温暖化防止実践デー 趣意書（資料3） ・地球温暖化防止実践デー 企画書 大阪学院大学「岸部祭」（資料4） ・「SELF newsletter NO.48」特定非営利活動法人 すいた環境学習協会 ・チラシ「今日から実践！食品ロス削減」（消費者庁） ・チラシ「あなたも一年でお茶碗164杯分の食べものを 無駄にしているかも?!」（消費者庁） ・チラシ「ABCハウジング秋の祭典2016」
議事概要	<p>1 会則（交通費等支給基準・役員選出基準）について（資料1）、（資料2）</p> <p>◆交通費等支給基準については、（資料1）の通りで承諾された。</p> <p>◆役員選出基準（資料2）の適用は、幹事会で承認が得られてからの改訂になることから、平成30年以降となるため、役員選出基準については継続審議となった。</p> <p>また、一部加筆する箇所について指摘もあった。</p>

2 「すいた環境教育フェスタ」への出展について

◆出展団体による交流会

「アジェンダ21すいた」、特定非営利活動法人すいた環境学習協会、特定非営利活動法人すいた市民環境会議、株式会社大阪ガス、大阪学院大学は参加予定。

◆「アジェンダ21すいた」からの出展に関して

今回は、エネルギー部会と資源部会が参加することになった。前者は「給茶コーナー」、後者は「エコすごろく」を啓発・学習材料として選んだ。

会場内の場所については、「すいた環境教育フェスタ」事務局から、2つの部会がメイシアター集会室内の隣同士のブースとするのか、ロビーなどで2つに分かれるのかについて、両部会で話し合うよう要請があった。

3 「みどりのカーテン写真コンクール」表彰結果について

◆表彰結果の選定

本年度は、7名8点の応募があった。これらの応募の中から、「金賞」、「銀賞」、「アジェンダ賞」（金賞・銀賞以外の方すべて）を選定する必要があるため、自然部会及びエネルギー部会それぞれから、「金賞」と「銀賞」を決めてもらったが、「銀賞」のみ両部会で意見が分かれた。よって、本幹事会のなかで、三輪代表に「銀賞」を決定してもらった。

4 地球温暖化問題プロジェクト「すいた地球温暖化防止実践デー」について

◆イベント名およびプロジェクト名の決定

イベント名 『1万人の「すいた私のエコ宣言」』

プロジェクト名 「すいた地球温暖化防止実践デー」

◆趣意書内容の決定

次の2つのうち、(資料4)を本プロジェクトの趣意書として統一することになった。また、(資料4)には、「国連気候変動枠組み条約第21回締約国会議」(COP21、2015年開催)に関する記述を入れることで意見が一致した。

- ・地球温暖化防止実践デー 趣意書(資料3)
- ・地球温暖化防止実践デー 企画書 大阪学院大学「岸部祭」(資料4)

◆宣言ムービーの撮影について

- ・撮影する際、カメラフレームは横に統一する。
- ・市民向け一般募集における撮影ムービー送付用のメールアドレスを作成する。
- ・各環境関連のイベントはもちろん、市内の事業所へも撮影依頼をするのはどうか。
- ・エキスポシティ光の広場内、会場スクリーンの画素数を確認する。

◆10/29(土)地球温暖化防止実践デー(吹田市立サッカースタジアム)への参加について

本市、環境部環境政策室計画グループも地球温暖化対策事業の一環で、同プロジェクトを行う予定。計画グループは、ガンバ大阪の試合におけるハーフタイム中に、

メッセージボードを持って歩く啓発イベントを企画している。その際、スタジアムを歩く人員として、「アジェンダ21すいた」からも1名もしくは2名参加してもらうことになった。

⇒本プロジェクトが、全市民運動へとつながるよう企画を進めていきたいと三輪代表より意見が出た。

5 前回継続審議・検討課題

◆「学校版暮らしのCO₂ダイエット」について

エネルギー部会にて、取組を進めていくと福井幹事より報告があった。

◆食品ロスの運動について

三輪代表から、吹田市内で「30・10運動」を広めたいというお話があった。また、佐藤幹事からも、市としても、「ごみ問題と食品ロス」について先進的な取組を推進していく方針があると補足があったため、幹事会の企画会議にて、本企画を進めていくこととなった。

※「30・10運動」とは、食品ロスを減らす運動のこと。

6 報告 部会、団体、事務局より報告

◆ABCハウジング秋の祭典

吹田市からは、初めて参加することになった。本市都市魅力部シティプロモーション推進室から環境政策室に出展の打診があり、「アジェンダ21すいた」から出展することとなった。出展内容は、「廃油を使ったエコキャンドル作り」で資源部会及びエネルギー部会が担当する予定であると事務局より報告があった。

◆自然部会から報告

自然部会で編集・発行している外来種対策のパンフレット『生物多様性に配慮した庭づくり』を改訂していると報告があった。神戸大学名誉教授武田義明氏より助言を受けているとのこと。また、今回の改定のポイントは、外来種駆除の方法について具体的な記述を含める点であるとのこと。

また、自然部会は、外来種駆除など環境活動の運動主体となる市民を育てていくことを大切にして活動していくこともあわせて伝えられた。

次回の日程

平成28年11月17日(木) 10:00～ 環境政策室会議室